

# 第124回

## トラック運送業界の景況感（速報）

令和5年10月～12月期

---

---

日銀短観（12月調査・大企業）では、製造業で3四半期連続改善、非製造業で7四半期連続改善と、景気回復の継続を示した。

こうしたなか、トラック運送業においては、燃料コスト高、物価高等の原価アップ等により厳しい経営を余儀なくされているものの、輸送数量、運賃・料金水準、経常利益等が改善基調となったことを反映し、業界の景況感は▲17.7（前回▲33.5）と15.8ポイント改善した。

なお、来期見通しは、運賃・料金水準が改善する見込みを反映して、▲15.0（今回▲17.7）と2.7ポイント改善の見込みである。

---

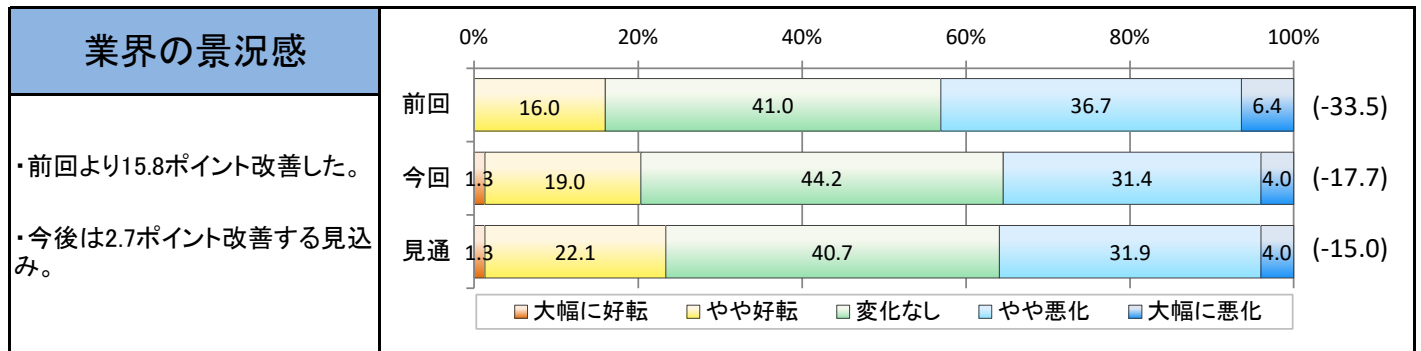
---

令和6年2月14日

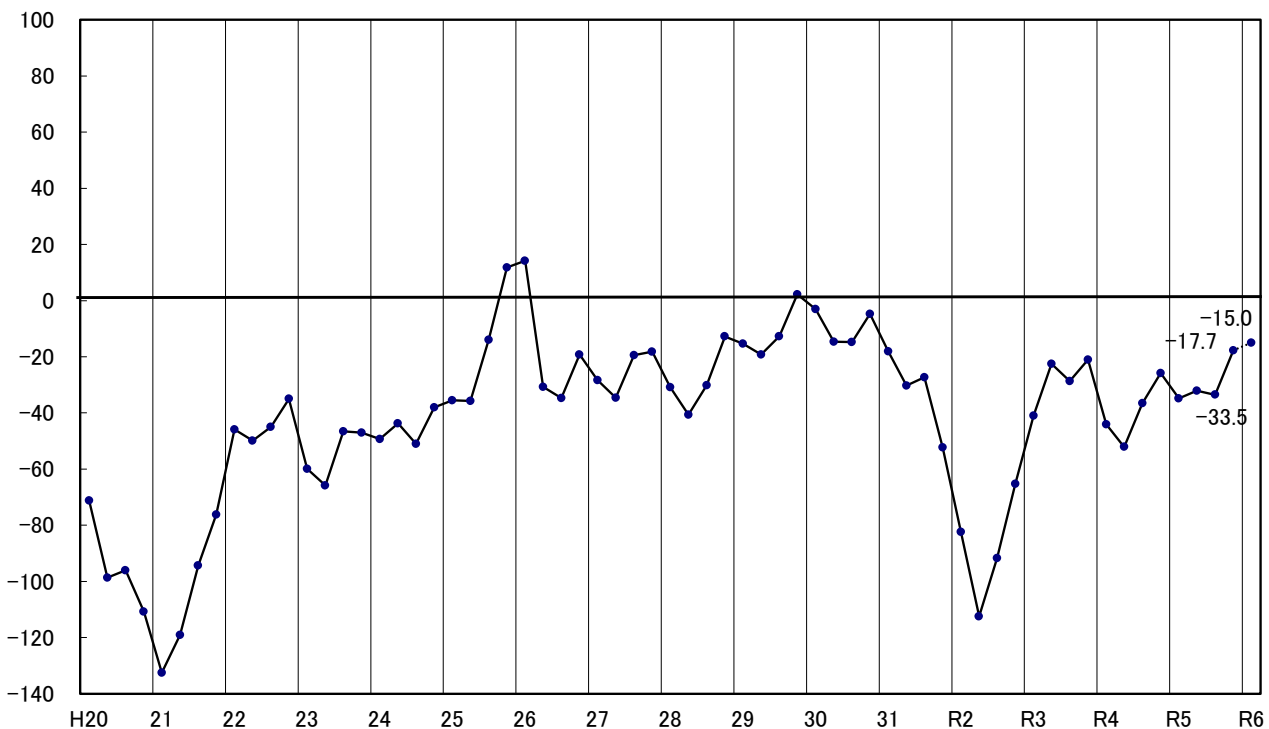
公益社団法人 全日本トラック協会

# 1 業界の景況感:今回(令和5年10月~12月期)の概況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	・今期は輸送数量、運賃・料金の水準、経常利益等が改善したことを反映し、業界の景況感は▲17.7(前回▲33.5)と15.8ポイント改善した。
<b>今後の見通し</b>	・来期見通しは、輸送数量等が改善する見込みを反映して、▲15.0(今回▲17.7)と2.7ポイント改善の見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R5.7月~9月期)の状況、中段は今回(R5.10月~12月期)の状況、下段は今後(R6.1月~3月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1~5の回答数の和)

指標 =  $\{(+2 \times a1) + (+1 \times a2) + (0 \times a3) + (-1 \times a4) + (-2 \times a5)\} \div A \times 100$

## 2 共通の概況①:今回(令和5年10月～12月期)の状況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実働率は▲3.1(前回▲21.8)と18.7ポイント改善、実車率は▲3.1(前回▲22.3)と19.2ポイント改善し、輸送効率率は改善傾向を示した。</li> <li>運転者の採用動向は▲14.2(前回▲9.0)と5.2ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は89.8(前回79.8)と10.0ポイント上昇(不足感が強くなった)、運転者労働力の不足感は強くなった。</li> </ul>
<b>今後の見通し</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実働率は▲11.9(今回▲3.1)と8.8ポイント悪化、実車率は▲8.4(今回▲3.1)と5.3ポイント悪化し、輸送効率率は悪化する見込みである。</li> <li>運転者の採用動向は▲13.7(今回▲14.2)と改善するが、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は94.2(今回89.8)と4.4ポイント上昇、運転者労働力の不足感は一段と強くなる見込みである。</li> </ul>

<b>実働率</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 18.1 46.8 30.3 4.8 (-21.8)</p> <p>今回 0.9 24.8 48.2 22.6 3.5 (-3.1)</p> <p>見通 19.5 51.8 26.1 2.7 (-11.9)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
<p>・前回より18.7ポイント改善した。</p> <p>・今後は8.8ポイント悪化する見込み。</p>	
<b>実車率</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 12.8 55.9 27.7 3.7 (-22.3)</p> <p>今回 0.4 20.8 55.8 21.2 1.8 (-3.1)</p> <p>見通 0.4 19.0 54.0 24.8 1.8 (-8.4)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
<p>・前回より19.2ポイント改善した。</p> <p>・今後は5.3ポイント悪化する見込み。</p>	
<b>運転者の採用動向</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.6 11.7 68.1 13.3 5.3 (-9.0)</p> <p>今回 15.9 60.2 17.7 6.2 (-14.2)</p> <p>見通 0.4 17.3 57.5 17.7 7.1 (-13.7)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<p>・前回より5.2ポイント低下した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	
<b>運転者の雇用動向 (労働力の不足感)</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 19.7 45.7 29.8 4.3 0.5 (79.8)</p> <p>今回 20.8 50.0 27.9 0.9 0.4 (89.8)</p> <p>見通 23.9 49.1 24.8 1.8 0.4 (94.2)</p> <p>■ 不足 ■ やや不足 ■ 適当 ■ やや過剰 ■ 過剰</p>
<p>・前回より10.0ポイント上昇した(不足感が強くなった)。</p> <p>・今後は4.4ポイント上昇する見込み。</p>	

(注4)雇用状況については、上段は前回(R5.7月～9月期)の状況、中段は今回(R5.10月～12月期)の状況、下段は今後(R6.1月～3月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

### 3 共通の概況②: 今回(令和5年10月~12月期)の状況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所定外労働時間は▲19.0(前回▲26.1)と7.1ポイント増加、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲4.0(前回▲14.9)と10.9ポイント増加した。</li> <li>経常損益は▲16.8(前回▲36.2)と19.4ポイント改善した。</li> </ul>
<b>今後の見通し</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所定外労働時間は▲31.0(今回▲19.0)と12.0ポイント減少し、貨物の再委託は▲0.9(今回▲4.0)と3.1ポイント増加の見込みである。</li> <li>経常損益は▲24.8(今回▲16.8)と8.0ポイント悪化する見込みである。</li> </ul>

<b>所定外労働時間</b>																													
<p>・前回より7.1ポイント増加した。</p> <p>・今後は12.0ポイント減少する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.4</td> <td>58.5</td> <td>59.0</td> <td>28.2</td> <td>3.7</td> <td>(-26.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>11.1</td> <td>62.4</td> <td>23.0</td> <td>3.5</td> <td>(-19.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>7.1</td> <td>56.6</td> <td>32.7</td> <td>3.1</td> <td>(-31.0)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.4	58.5	59.0	28.2	3.7	(-26.1)	今回	0.4	11.1	62.4	23.0	3.5	(-19.0)	見通し	0.4	7.1	56.6	32.7	3.1	(-31.0)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.4	58.5	59.0	28.2	3.7	(-26.1)																							
今回	0.4	11.1	62.4	23.0	3.5	(-19.0)																							
見通し	0.4	7.1	56.6	32.7	3.1	(-31.0)																							
<b>貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)</b>																													
<p>・前回より10.9ポイント増加した。</p> <p>・今後は3.1ポイント増加する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.6</td> <td>17.0</td> <td>53.7</td> <td>20.2</td> <td>7.4</td> <td>(-14.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.7</td> <td>18.6</td> <td>57.1</td> <td>15.5</td> <td>6.2</td> <td>(-4.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>2.7</td> <td>18.1</td> <td>58.4</td> <td>17.3</td> <td>3.5</td> <td>(-0.9)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.6	17.0	53.7	20.2	7.4	(-14.9)	今回	2.7	18.6	57.1	15.5	6.2	(-4.0)	見通し	2.7	18.1	58.4	17.3	3.5	(-0.9)
項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.6	17.0	53.7	20.2	7.4	(-14.9)																							
今回	2.7	18.6	57.1	15.5	6.2	(-4.0)																							
見通し	2.7	18.1	58.4	17.3	3.5	(-0.9)																							
<b>経常損益</b>																													
<p>・前回より19.4ポイント改善した。</p> <p>・今後は8.0ポイント悪化する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に好転</th> <th>やや好転</th> <th>変化なし</th> <th>やや悪化</th> <th>大幅に悪化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.1</td> <td>19.1</td> <td>33.5</td> <td>35.1</td> <td>11.2</td> <td>(-36.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.9</td> <td>23.5</td> <td>39.4</td> <td>30.5</td> <td>5.8</td> <td>(-16.8)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.4</td> <td>20.8</td> <td>39.4</td> <td>32.3</td> <td>7.1</td> <td>(-24.8)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計	前回	1.1	19.1	33.5	35.1	11.2	(-36.2)	今回	0.9	23.5	39.4	30.5	5.8	(-16.8)	見通し	0.4	20.8	39.4	32.3	7.1	(-24.8)
項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計																							
前回	1.1	19.1	33.5	35.1	11.2	(-36.2)																							
今回	0.9	23.5	39.4	30.5	5.8	(-16.8)																							
見通し	0.4	20.8	39.4	32.3	7.1	(-24.8)																							

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第124回調査は、令和6年1月1日に、モニターに対して調査開始、令和6年1月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
92	448	478

#### 4 一般貨物:今回(令和5年10月~12月期)の状況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般貨物では、輸送数量は▲1.9(前回▲29.0)と27.1ポイント改善、運賃・料金の水準は27.8(前回24.6)と3.2ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は9.3(前回▲25.1)と34.4ポイント改善した。</li> <li>営業利益は▲7.4(前回▲33.3)と25.9ポイント改善した。</li> </ul>
<b>今後の見通し</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般貨物では、運賃・料金の水準は30.6(今回27.8)と2.8ポイント改善するものの、輸送数量は▲4.2(今回▲1.9)と2.3ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲0.5(今回9.3)と9.8ポイント悪化する見込みである。</li> <li>営業利益は、▲14.8(今回▲7.4)と7.4ポイント悪化する見込みである。</li> </ul>

<b>輸送数量</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.1 19.7 37.7 32.2 9.3 (-29.0)          今回 3.2 25.9 40.3 26.9 3.7 (-1.9)          見通し 1.4 24.5 45.4 25.9 2.8 (-4.2)</p>
<b>運賃・料金の水準</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.1 31.1 61.7 3.3 2.7 (24.6)          今回 0.5 33.3 60.2 5.6 0.5 (27.8)          見通し 0.9 36.1 56.0 6.5 0.5 (30.6)</p>
<b>営業収入(売上高)</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.1 23.5 34.4 31.1 9.8 (-25.1)          今回 4.2 29.2 41.2 22.7 2.8 (9.3)          見通し 0.9 26.4 46.3 24.1 2.3 (-0.5)</p>
<b>営業利益</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.6 19.1 33.9 35.0 10.4 (-33.3)          今回 1.9 26.9 40.3 24.1 6.9 (-7.4)          見通し 0.5 21.8 45.4 27.3 5.1 (-14.8)</p>

## 5 宅配貨物:今回(令和5年10月~12月期)の状況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配貨物では、運賃・料金の水準は3.7(前回21.4)と17.7ポイント悪化したものの、輸送数量は7.4(前回▲7.1)と14.5ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は22.2(前回▲35.7)と57.9ポイント改善した。</li> <li>営業利益は7.4(前回▲28.6)と36.0ポイント改善した。</li> </ul>
<b>今後の見通し</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宅配貨物では、運賃・料金の水準は14.8(今回3.7)と11.1ポイント改善するものの、輸送数量は0.0(今回7.4)と7.4ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は18.5(今回22.2)と3.7ポイント悪化する見込みである。</li> <li>営業利益は11.1(今回7.4)と3.7ポイント改善する見込みである。</li> </ul>

<b>輸送数量</b>																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回より14.5ポイント改善した。</li> <li>・今後は7.4ポイント悪化する見込み。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>64.3</td> <td>21.4</td> <td>0</td> <td>85.7 (-7.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>11.1</td> <td>59.3</td> <td>22.2</td> <td>0</td> <td>92.6 (7.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0</td> <td>7.4</td> <td>59.3</td> <td>18.5</td> <td>3.7</td> <td>88.9 (0.0)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	0	64.3	21.4	0	85.7 (-7.1)	今回	0	11.1	59.3	22.2	0	92.6 (7.4)	見通	0	7.4	59.3	18.5	3.7	88.9 (0.0)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	0	64.3	21.4	0	85.7 (-7.1)																							
今回	0	11.1	59.3	22.2	0	92.6 (7.4)																							
見通	0	7.4	59.3	18.5	3.7	88.9 (0.0)																							
<b>運賃・料金の水準</b>																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回より17.7ポイント悪化した。</li> <li>・今後は11.1ポイント改善する見込み。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>21.4</td> <td>78.6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100 (21.4)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>7.4</td> <td>88.9</td> <td>0</td> <td>3.7</td> <td>99.9 (3.7)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0</td> <td>18.5</td> <td>77.8</td> <td>0</td> <td>3.7</td> <td>100 (14.8)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	0	21.4	78.6	0	0	100 (21.4)	今回	0	7.4	88.9	0	3.7	99.9 (3.7)	見通	0	18.5	77.8	0	3.7	100 (14.8)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	0	21.4	78.6	0	0	100 (21.4)																							
今回	0	7.4	88.9	0	3.7	99.9 (3.7)																							
見通	0	18.5	77.8	0	3.7	100 (14.8)																							
<b>営業収入(売上高)</b>																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回より57.9ポイント改善した。</li> <li>・今後は3.7ポイント悪化する見込み。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>14.3</td> <td>50.0</td> <td>21.4</td> <td>14.3</td> <td>100 (-35.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>7.4</td> <td>63.0</td> <td>11.1</td> <td>0</td> <td>81.5 (22.2)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0</td> <td>3.7</td> <td>55.6</td> <td>14.8</td> <td>0</td> <td>74.1 (18.5)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	14.3	50.0	21.4	14.3	100 (-35.7)	今回	0	7.4	63.0	11.1	0	81.5 (22.2)	見通	0	3.7	55.6	14.8	0	74.1 (18.5)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	14.3	50.0	21.4	14.3	100 (-35.7)																							
今回	0	7.4	63.0	11.1	0	81.5 (22.2)																							
見通	0	3.7	55.6	14.8	0	74.1 (18.5)																							
<b>営業利益</b>																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回より36.0ポイント改善した。</li> <li>・今後は3.7ポイント改善する見込み。</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0</td> <td>14.3</td> <td>50.0</td> <td>28.6</td> <td>7.1</td> <td>100 (-28.6)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0</td> <td>3.7</td> <td>51.9</td> <td>22.2</td> <td>0</td> <td>77.8 (7.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0</td> <td>22.2</td> <td>70.4</td> <td>3.7</td> <td>3.7</td> <td>100 (11.1)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0	14.3	50.0	28.6	7.1	100 (-28.6)	今回	0	3.7	51.9	22.2	0	77.8 (7.4)	見通	0	22.2	70.4	3.7	3.7	100 (11.1)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0	14.3	50.0	28.6	7.1	100 (-28.6)																							
今回	0	3.7	51.9	22.2	0	77.8 (7.4)																							
見通	0	22.2	70.4	3.7	3.7	100 (11.1)																							

※ 宅配貨物に関する回答事業者は一部に限定され、また回答サンプル数が少ないため、上記調査結果は宅配貨物を網羅的に評価した結果となっていない場合がある。

## 6 宅配以外の特積貨物:今回(令和5年10月~12月期)の状況と今後の見通し

<b>今回の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 宅配以外の特積貨物では、輸送数量は▲22.7(前回▲37.5)と14.8ポイント改善、運賃・料金の水準は18.2(前回16.7)と1.5ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲18.2(前回▲41.7)と23.5ポイント改善した。</li> <li>• 営業利益は▲31.8(前回▲54.2)と22.4ポイント改善した。</li> </ul>
<b>今後の見通し</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 宅配以外の特積貨物では、輸送数量は▲4.5(今回▲22.7)と18.2ポイント改善、運賃・料金の水準は36.4(今回18.2)と18.2ポイント改善の見込みであることから、営業収入(売上高)は▲9.1(今回▲18.2)と9.1ポイント改善の見込みである。</li> <li>• 営業利益は▲22.7(今回▲31.8)と9.1ポイント改善する見込みである。</li> </ul>

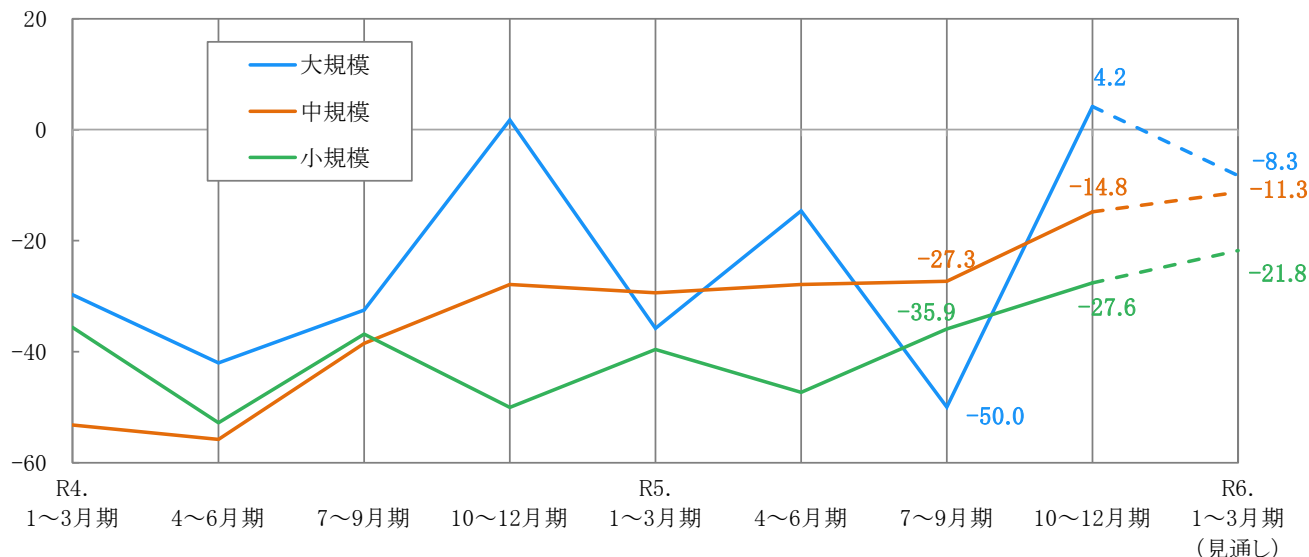
<b>輸送数量</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 4.2 25.0 16.7 37.5 16.7 (-37.5)</p> <p>今回 13.6 54.5 27.3 4.5 (-22.7)</p> <p>見通 22.7 50.0 27.3 (-4.5)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<b>運賃・料金の水準</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 37.5 50.0 4.2 8.3 (16.7)</p> <p>今回 22.7 72.7 4.5 (18.2)</p> <p>見通 36.4 63.6 (36.4)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落</p>
<b>営業収入(売上高)</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 25.0 29.2 25.0 20.8 (-41.7)</p> <p>今回 22.7 40.9 31.8 4.5 (-18.2)</p> <p>見通 22.7 45.5 31.8 (-9.1)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<b>営業利益</b>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 20.8 29.2 25.0 25.0 (-54.2)</p> <p>今回 9.1 54.5 31.8 4.5 (-31.8)</p> <p>見通 13.6 50.0 36.4 (-22.7)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>

## 7 事業者特性別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

### 規模 (注5)

- ・大規模事業者：4.2(前回▲50.0)と54.2ポイント改善、今後は▲8.3と12.5ポイント悪化見通し。
- ・中規模事業者：▲14.8(前回▲27.3)と12.5ポイント改善、今後は▲11.3と3.5ポイント改善見通し。
- ・小規模事業者：▲27.6(前回▲35.9)と8.3ポイント改善、今後は▲21.8と5.8ポイント改善見通し。

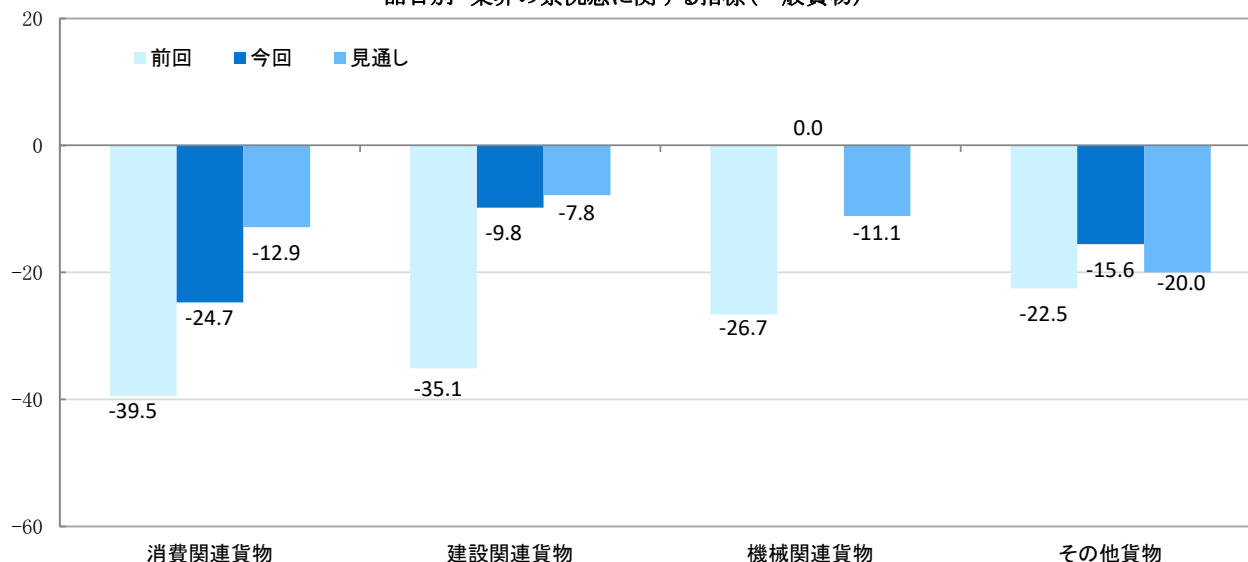
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移



### 品目 (注6)

- ・消費関連貨物：▲24.7(前回▲39.5)と14.8ポイント改善、今後は▲12.9と11.8ポイント改善見通し。
- ・建設関連貨物：▲9.8(前回▲35.1)と25.3ポイント改善、今後は▲7.8と2.0ポイント改善見通し。
- ・機械関連貨物：0.0(前回▲26.7)と26.7ポイント改善、今後は▲11.1と11.1ポイント悪化見通し。
- ・その他貨物：▲15.6(前回▲22.5)と6.9ポイント改善、今後は▲20.0と4.4ポイント悪化見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上      中規模事業者：21両以上100両以下      小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

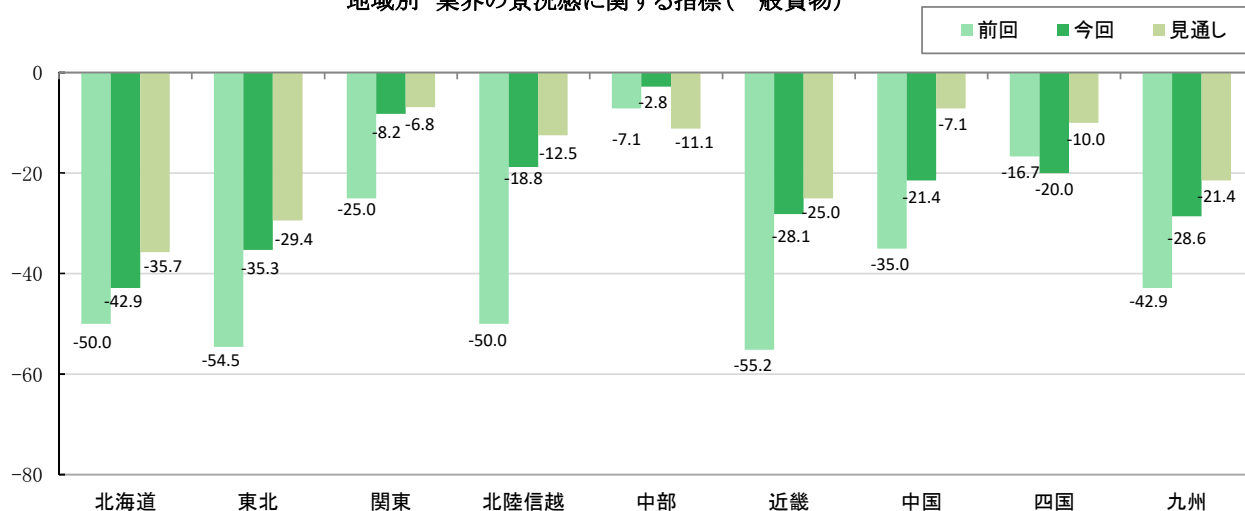


## 7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

### 地域 (注7)

- 地域別の今期実績は、四国を除く全ての地域で改善した。
- 来期の見通しは、中部を除く全ての地域で改善の見込みである。

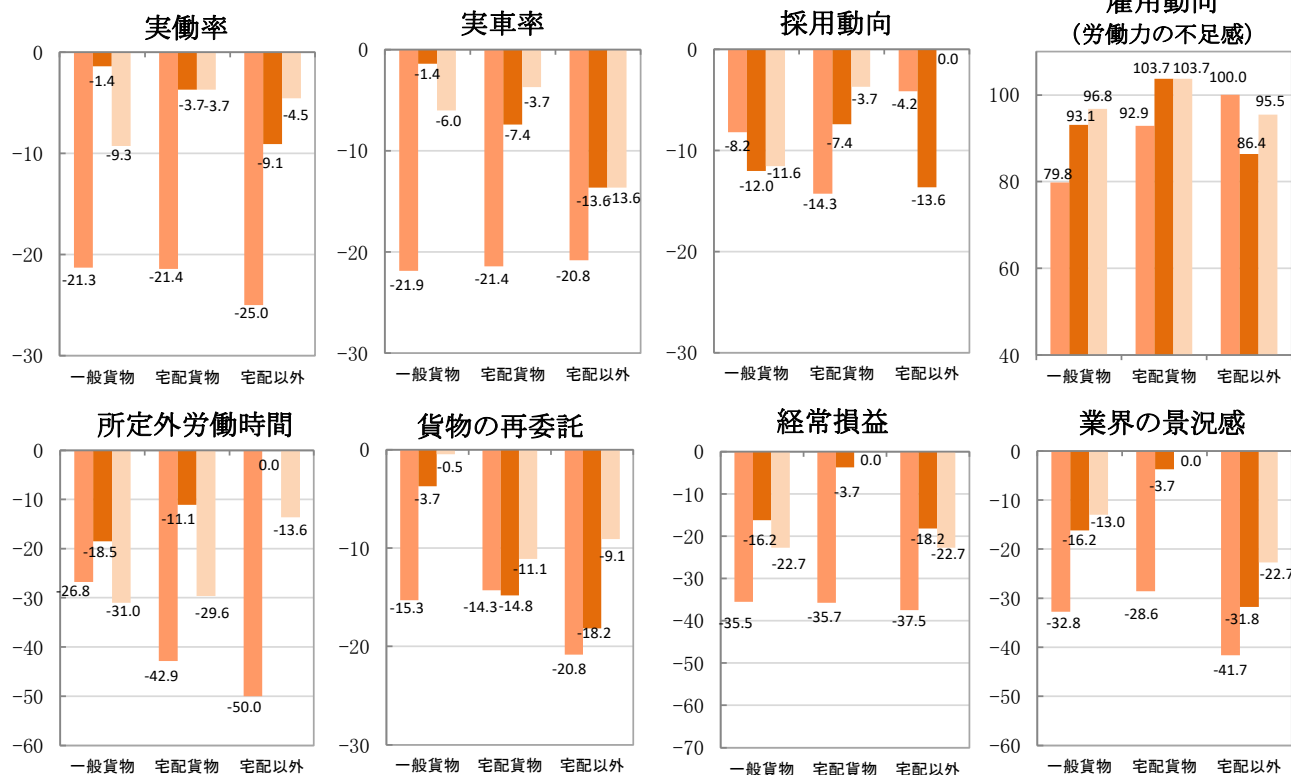
地域別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



### 事業形態別 (注8)

- 雇用動向(労働力の不足感)は前回と比較すると、労働力の不足感は一段と強くなった。
- 今期は貨物輸送量の回復に伴い、実働率、実車率が改善したが、労働力の不足感が一段と強まったことから、時間外労働時間の増加、貨物の再委託の増加(宅配貨物を除く)につながった。これより、経常損益は改善基調となり、業界の景況感は一般貨物▲16.2、宅配貨物▲3.7、宅配以外の特積貨物▲31.8と、前期と比較して改善した。

前回 今回 見通し

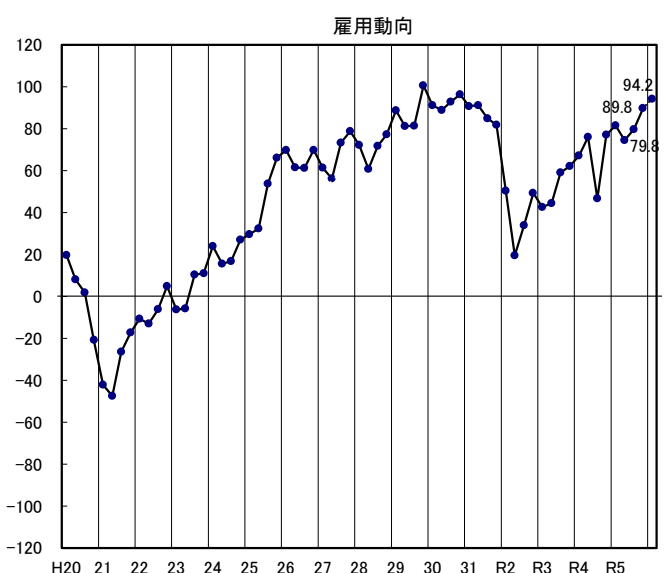
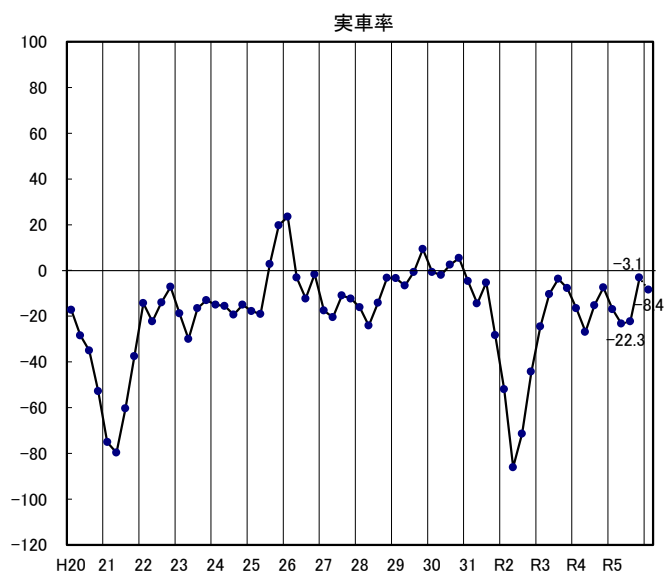
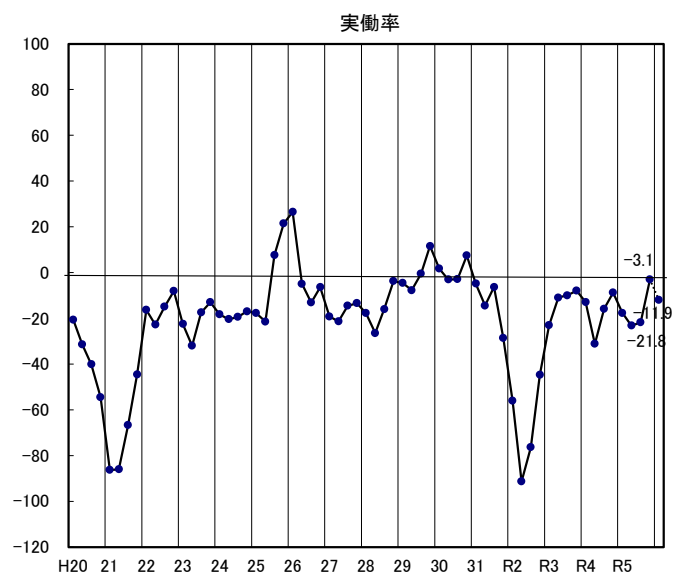


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特積貨物」である。

## 8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第4四半期見通し)

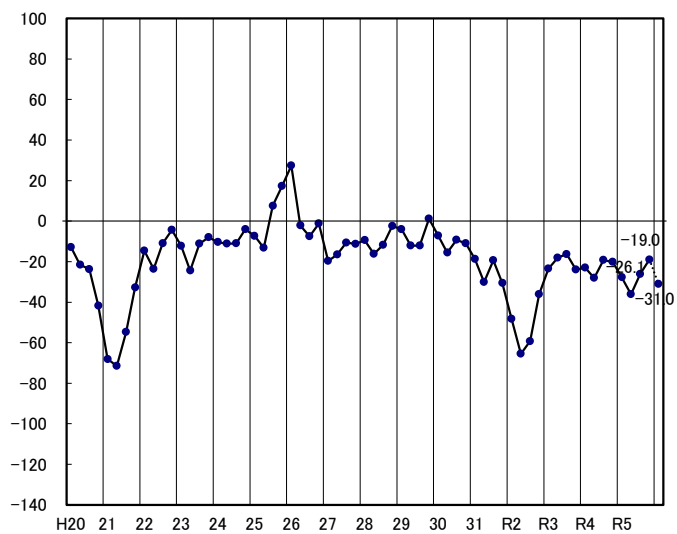
### 共通の概況①



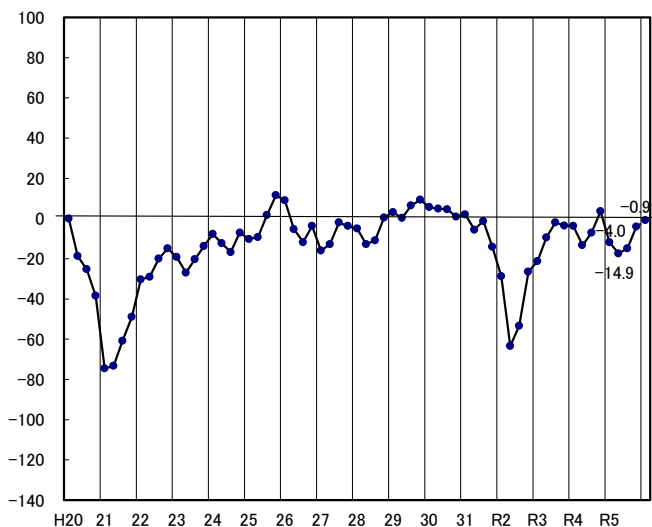
## 8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第4四半期見通し)

### 共通の概況②

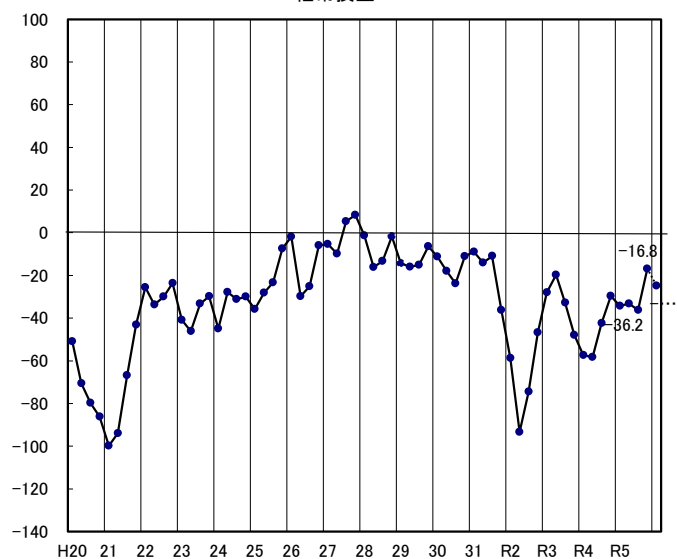
所定外労働時間



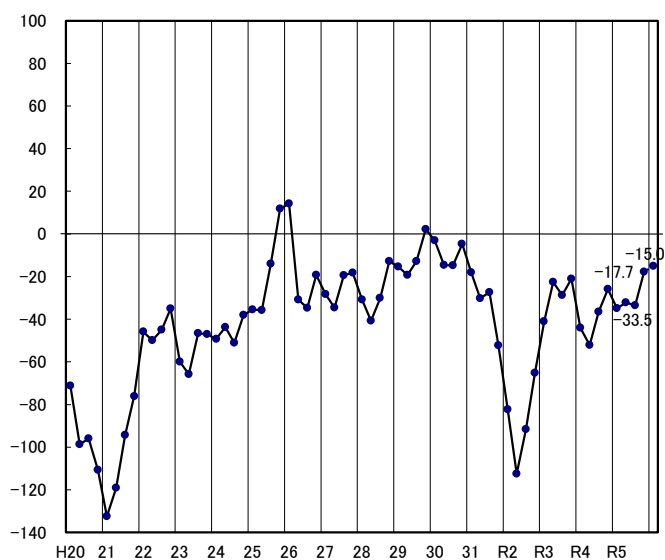
貨物の再委託



経常損益



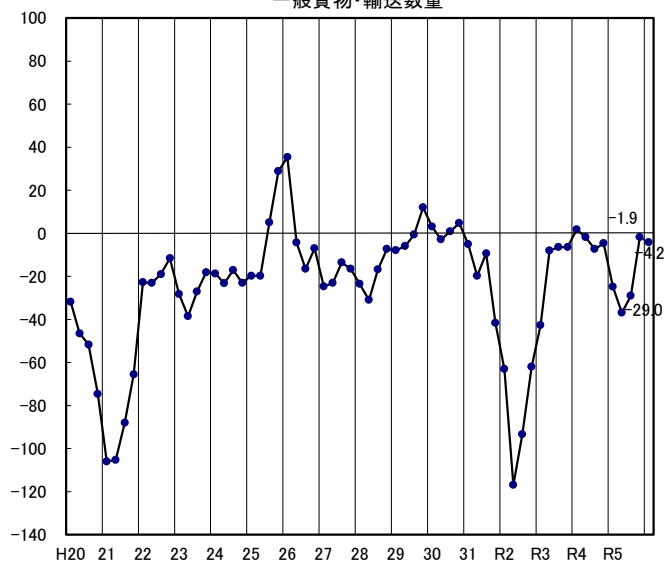
業界の景況感



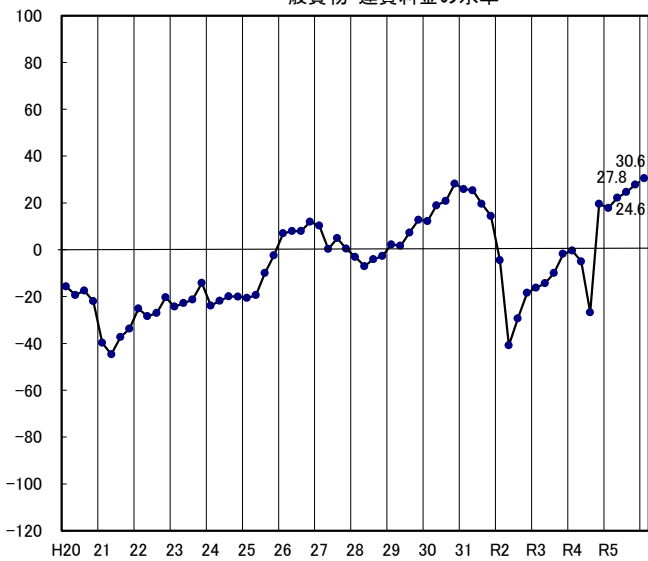
## 8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第4四半期見通し)

### 一般貨物

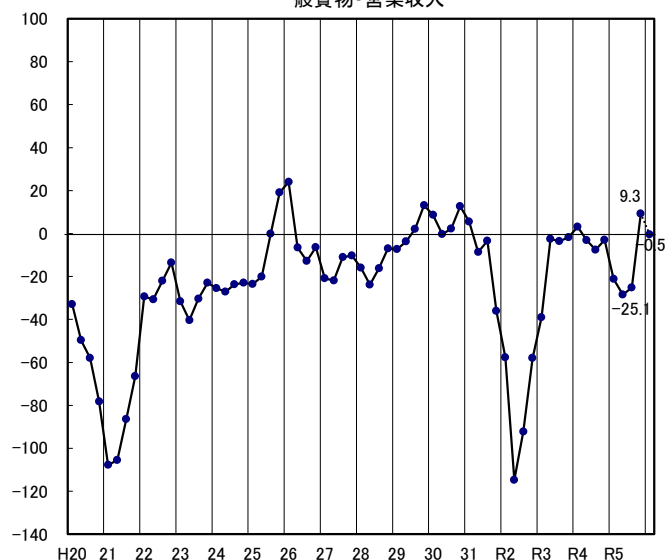
一般貨物・輸送数量



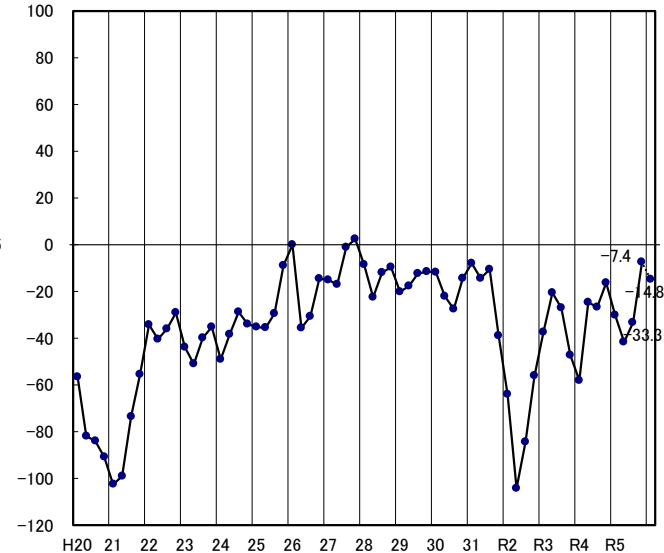
一般貨物・運賃料金の水準



一般貨物・営業収入

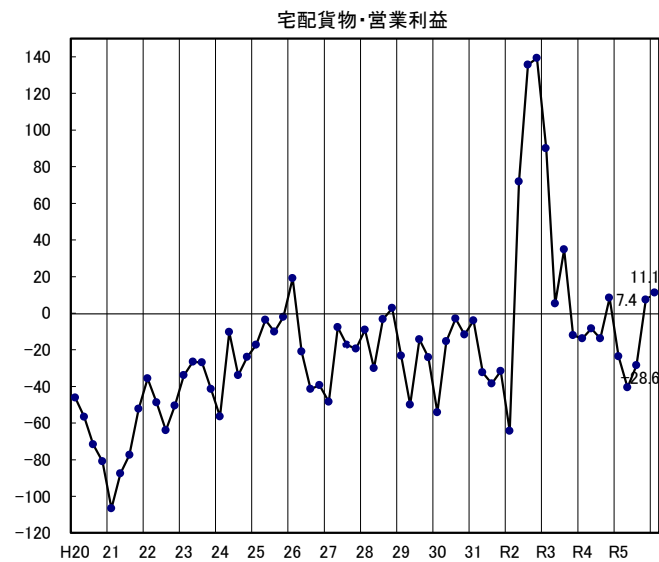
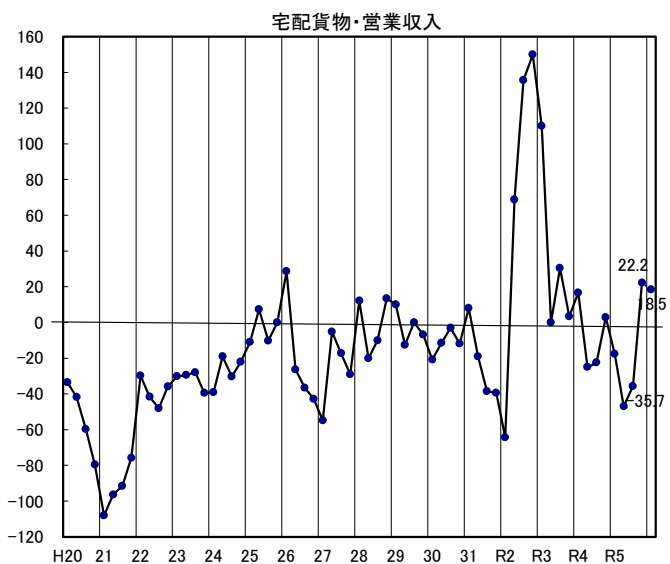
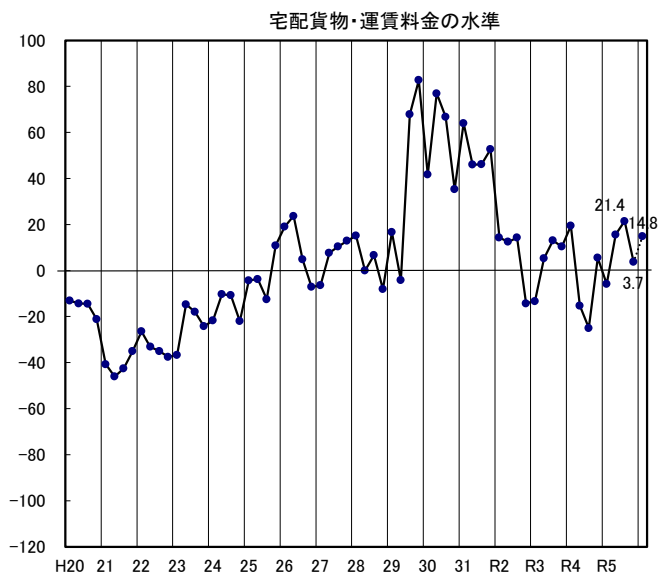
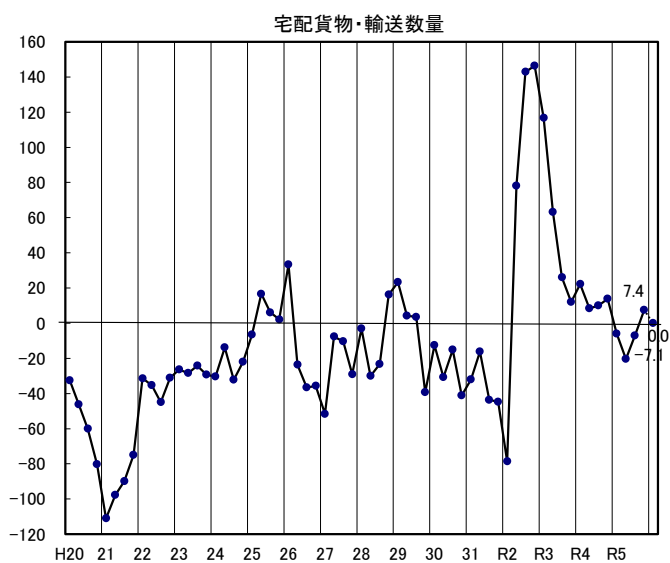


一般貨物・営業利益



## 8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第4四半期見通し)

### 宅配貨物



## 8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第4四半期見通し)

### 宅配以外の特積貨物

